

2月5日 音羽山 滋賀一周トレイル (1)

平尾 繁和

山名	音羽山 滋賀一周トレイル (1)	山行名	例会		
ルート	上栄町駅～長等公園～音羽山～パノラマ台～西山休憩所～幻住庵前～石山寺駅				
山行日	2023年2月5日(日)	天候	曇りのち晴れ		
参加者	CL 平尾、SL 中田 幾田、伊藤多、上田、岡本、川田弘、川田真、染矢、高山、玉井、宮内、米田 /13名				
ルート概略図 	コースタイム				
	地名	時:分	地名	時:分	
	上栄町駅		パノラマ台	着	12:30
		発		8:57	発
	長等公園	着	西山休憩所	着	13:30
		発		9:16	発
	逢坂山陸橋 登り口	着	幻住庵前	着	14:25
		発		10:13	発
音羽山	着	京阪石山寺駅	着	14:40	
	発		12:15		
滋賀一周トレイル企画の第一回は、スタート地点に近い長等公園から反時計回りに東海自然歩道を石山まで歩いた。長等公園で準備体操、園内で道路が一部通行止めのため右手の石段を上がる。途中「タラヨウ」の木の枝が落ちていたのでボールペンで葉裏に文字を書いて見せた。(切手を貼ればハガキになる郵便局の木とも言われている) その先で「コゲラ」が木に止まっていたのでみなで見た。Y字路の木に左音羽山、右逢坂山の表示、YMAP を見たらルートが右についていてここで少し迷ったが表示のとおり左へ下っていく。樹林の中の平坦な道を歩き国道1号線の手前から下り、逢坂山陸橋を渡り石段を上がった所で衣服調整、音羽山の登りにかかる。(東海自然歩道の標識「→逢坂山 0.4km」は誤りで、長等公園のずっと西側に山頂がある) 降りてきた人から上は雪があるとの情報。木の階段が割合長く続く。石の露出した登りを歩き平坦な植林帯を抜けると2回目の木と石の階段が始まる。トレーニングとして初めて荷を10kgにして参加した人が先に行ってほしいと遅れだす。鉄塔の手前あたりからか道に雪が途切れ途切れに現れる。1時間半ほどで山頂に到着。展望が開け、正面に比叡山その右奥に雪を被った比良山系、西には京都市街はさみ愛宕山、それに東に琵琶湖と天気良くて展望に恵まれた。昼食の間も風がなく鉄塔の下でポカポカ日差しも暖かく昼寝をしたいくらい。下山は最初雪もなかったが、パノラマ台を過ぎたあたりから雪が残っており、石山へ下る所は木の階段に雪があったのでゆっくり降りる。雪が消えたスギ林の中を下り西山休憩所でトイレ休憩。第七橋から六を除き順に小さな橋を数え、土手を歩きだすと左手にため池が見えてきた。ため池の間を抜けて舗装路へ出る。国分の集落の間を抜けて幻住庵のバス停前にきた。俳人松尾芭蕉が「奥の細道」の旅の翌年、4ヶ月にわたり庵に住み「幻住庵の記」を書いたことで知られている。「先たのむ椎の木もあり夏木立」(芭蕉)。希望があれば石段を登って見学する予定だったが今回はバスをした。関心のある方は石山駅からバスもでているので再訪を。住宅街を抜け予定より1時間早く京阪石山寺駅に到着。SLから音羽山が初めての人に感想文の指名があり解散した。雪も飛び飛びで軽アイゼンをつけるべきかの判断が難しく、結局つけずにフラットフィティングでいった。みなさん慎重に歩いて一人も転ぶことなく無事山行できたが、滑りそうで怖かったとの声も聞いたので今後の反省としたい。今後も不定期に順にはではなく、つま味食的になると思うが琵琶湖を囲む滋賀の山をつないで歩く計画をしていきたい。(YAMAP×1.1で計画) YAMAP:「音羽山・醍醐山」行動時間5時間43分、距離12.2km、累積標高差740/760m ヒヤリハット なし					



長等公園でコゲラを見る



三上山



長い階段の登り



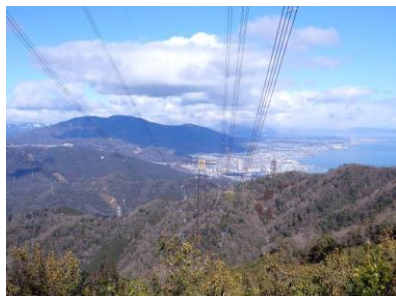
雪を踏んで山頂へ



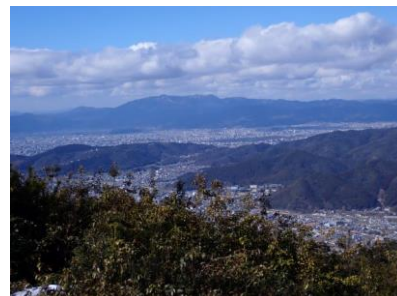
音羽山山頂



雪を被った比良山系



比叡山



京都市街と愛宕山



パノラマ台



石山への下り

音羽山 感想文

岡本 純子

○雪の残る駅前での集合に山頂はどんなことになっているのかと不安を感じながら…ところが東海自然遊歩道の綺麗に整備された道やコゲラの歓迎に、その不安も直ぐに消えとても楽しい山行になりました。晴れ渡った山頂からの景色も最高で昼食のおにぎりがいつもに増して美味しかったです。次回の滋賀一周トレイルにも是非参加したいと思います。

川田 弘

○東海自然歩道を一度歩いてみたいと思い参加しました。結構急な坂もありましたが、雪が所々にあり足元が悪かったので少々疲れました。それでも音羽山山頂からは雪を抱いた山、琵琶湖、京都市内を見ることができてよかったです。とても綺麗でした。また、歩いてみたいです。ありがとうございました。

川田 真理

○音羽山は二度目でしたが、雪が積もってる山を歩くのははじめてで、ドキドキしましたが、アドバイスを頂いたり、皆さんと歩くのは楽しかったです。ありがとうございました。

米田 佳子

○念の為軽アイゼンを持ってくるようにとの事でしたがまさかあんなに雪が積もっているとはびっくりしました。転けないようにへっぴり腰で雪を踏みしめて登りました。音羽山山頂は絶好のお天気で琵琶湖に比良山系の山がとても綺麗でした。滋賀一周トレイルをコツコツと登ってコンプリートしたいと思いました。

高山 京子

○登るほど青空が広がり、晴天の頂上からは、眼下に琵琶湖が、遙か向こうに白い頂きの比良山系の景色が広がっており、とてもいい眺めでした。(やはり、晴天はいいもんです。)途中では、瀬田の唐橋が見え、琵琶湖の色々な景色を見ることができ、楽しかったです。これからの滋賀トレイルで、また違うところからの琵琶湖の景色が楽しみです。

宮内 毅

○音羽山は如何にある？滋賀一周トレイル①とある。①→②→③→④→⑤と続くと思う。琵琶湖を中央に滋賀県内の山を巡る事ができると思いました。今回の山登りで自分の体力の弱い所が見えてきた。早く山の景色を見て余裕ある感想文を書きたい。宜しくお願いします。



タラヨウ (モチノキの仲間)



コゲラ (キツツキの仲間)

※いずれも当日の写真ではありません。